



2月28日に開催された岩屋地区との意見交換会の様子
詳細は12ページに掲載

こんにちは 豊前市議会です



3月定例会(3/6～3/24)主な内容

目次 CONTENTS

議案の概要	2P
平成29年1月臨時会・3月定例会 議案審議結果	3～4P
一般質問	5～11P
トピックス・編集後記	12P

No.96
平成29年5月

議会へのご意見をお寄せ下さい

発行/豊前市議会 豊前市大字吉木955 TEL82-1111 内線1311
ホームページ/<http://www.city.buzen.lg.jp>

議案の概要

第1回臨時会

●平成29年第1回臨時会は、1月31日に開催されました。本臨時会には市長より、小石原工業団地完成に伴う財産の処分及び先の12月議会で否決となった第3次行財政改革推進プランの2件が提出され、所管の常任委員会へ慎重に審査し、原案のとおり可決されました。

小石原工業団地完成に伴う工場用地の売却 可決!!

売却先

- ムロオカ産業株式会社 面積 13,407.42㎡
- 寿屋フロンテ株式会社 面積 17,311.40㎡

執行部としては早期に売却し、工場完成を早めることで雇用の場の創設と市勢の発展を目指したいとのこと。

第2回定例会

●平成29年第2回定例会は、3月6日から3月24日までの19日間の会期で開催されました。本定例会には、市長より条例9件、予算15件、その他の案件5件合わせて29議案が提案され、所管の常任委員会へ慎重に審査し、いずれも原案どおり可決されました。

選挙関係

鈴木議員の死去に伴い、一部事務組合議会議員に欠員が生じたため、指名推選により選出しました。(敬称略)

■吉富町外一市中学校組合議会議員

豊前市大字鳥越

福井 昌文

■京築地区水道企業団議会議員

豊前市大字市丸

黒江 哲文

同意案件

従前は、公選制により農業委員を選出していましたが、農業委員会等に関する法律の改正により、今回から市長の任命制となりました。そのため、市長からの提案に対し、全会一致で同意しました。

■農業委員会委員(任期3年) (敬称略)

豊前市大字中村

山崎 廣美

豊前市大字鳥越

柏木 伸夫

豊前市大字大村

川崎 信彦

豊前市大字八屋

松本 克己

豊前市大字赤熊

竹中 博藤

豊前市大字沓川

内藤 憲士

豊前市大字鬼木

畑中 安生

豊前市大字今市

我毛 真一

豊前市大字大西

山本 一彦

豊前市大字下河内

青木 一巳

豊前市大字大河内

寺光 正博

豊前市大字八屋

磯永 優二

平成29年度 一般会計予算 総額115億660万円 可決

今年度は4月に市長選挙があるため骨格予算※1で成立!!

3月定例会では、総務・文教厚生・産業建設の3つの常任委員会で「平成29年度一般会計当初予算」の審査を行いました。常任委員会では、予算の細部にわたり市側に質問や指摘などが行なわれ、慎重に審議がなされました。主な指摘事項は次のとおりです。

委員会で指摘した 主な内容

◎第5次総合計画後期基本計画の策定について

第5次総合計画の後期基本計画を策定するにあたっては、しっかりと今までの事業の費用対効果等を検証し、豊前市の現状に合わせて計画を立てること。

◎市が補助金を支出している団体について

市が補助金を支出している団体に関して、執行部は団体の運営状況を調査し、健全化を図るとともに、事業内容を精査すること。

その他、予算の執行に関し無駄使いにならないよう様々な指摘を行いました。

※1 骨格予算とは：市長選挙の関係から政策的な判断ができていない等の理由により、政策的経費の予算計上を避け、人件費等の必要最小限の経費を計上する予算のこと

平成29年 1月臨時会 議案審議結果

「○」………… 賛成 「●」………… 反対
「議長」…… 議長職のため表決に参加しない

議案 番号	議 案 等 の 名 称	審議 結果	内 丸 伸 一	秋 成 英 人	郡 司 掛 八 千 代	黒 江 哲 文	平 田 精 一	鈴 木 正 博	福 井 昌 文	鎌 田 晃 二	岡 本 清 靖	古 川 哲 也	尾 澤 満 治	爪 丸 裕 和	磯 永 優 二	賛 成	反 対
議 案 第1号	財産の処分について	原案 可決	○	○	○	○	○	欠 席	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0
議 案 第2号	豊前市第3次行財政改革推進プランの策定について	原案 可決	○	○	○	○	○	欠 席	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0

平成29年 3月定例会 議案審議結果

「○」………… 賛成 「●」………… 反対
「議長」…… 議長職のため表決に参加しない
「除斥」…… 議案に直接関係があるため表決に参加できない

議案 番号	議 案 等 の 名 称	審議 結果	内 丸 伸 一	秋 成 英 人	郡 司 掛 八 千 代	黒 江 哲 文	平 田 精 一	福 井 昌 文	鎌 田 晃 二	岡 本 清 靖	古 川 哲 也	尾 澤 満 治	爪 丸 裕 和	磯 永 優 二	賛 成	反 対
議 案 第3号	豊前市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0
議 案 第4号	豊前市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0
議 案 第5号	豊前市勤労青少年ホームの設置及び管理等に関する条例の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0
議 案 第6号	豊前市工場立地法地域準則条例の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0
議 案 第7号	豊前市防災会議条例の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0
議 案 第8号	豊前市消防団条例の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0
議 案 第9号	豊前市民体育館の設置及び管理運営に関する条例及び豊前市能徳運動広場の設置及び管理運営に関する条例の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0
議 案 第10号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部の施行期日を定める政令の公布に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0
議 案 第11号	豊前市収入印紙等購買基金条例の制定について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0
議 案 第12号	市道路線の認定について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0
議 案 第13号	市道路線の廃止について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0
議 案 第14号	財産の処分について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0
議 案 第15号	豊前広域環境施設組合規約の変更について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0
議 案 第16号	豊前広域環境施設組合を組織する市町数の減少に伴う財産処分について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	11	0

平成29年3月定例会 議案審議結果

「○」………… 賛成

「●」………… 反対

「議長」…… 議長職のため表決に参加しない

「除斥」…… 議案に直接関係があるため表決に参加できない

議案 番号	議 案 等 の 名 称	審議 結果	内 丸 伸 一	秋 成 英 人	郡 司 掛 八 千 代	黒 江 哲 文	平 田 精 一	福 井 昌 文	鎌 田 晃 二	岡 本 清 靖	古 川 哲 也	尾 澤 満 治	爪 丸 裕 和	磯 永 優 二	賛 成	反 対
議 案 第17号	平成28年度豊前市一般会計補正予算(第5号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第18号	平成28年度豊前市営駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第19号	平成28年度豊前市バス事業特別会計補正予算(第2号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第20号	平成28年度豊前市工業用地造成事業特別会計補正予算(第1号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第21号	平成29年度豊前市一般会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第22号	平成29年度豊前市国民健康保険事業特別会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第23号	平成29年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第24号	平成29年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第25号	平成29年度豊前市営駐車場事業特別会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第26号	平成29年度豊前市バス事業特別会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第27号	平成29年度豊前市工業用地造成事業特別会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第28号	平成29年度豊前市水道事業会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第29号	平成29年度豊前市下水道事業特別会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第30号	平成29年度豊前市東部地区工業用水道事業会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第31号	平成29年度豊前市一般会計補正予算(第1号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議 案 第32号	市補助金支出団体の調査に係る特別委員会の設置について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
意見書案 第1号	東九州自動車道の開通に伴う京築地域の産業及び観光振興の経済効果向上に関する意見書(案)の提出について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
決議案 第1号	東九州自動車道の開通に伴う京築地域の産業及び観光振興の経済効果向上に関する決議について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
同意案 第1号	長寿化計画中止に伴う本市の新処理方針について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
同意案 第2号	豊前市農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	除斥		10	0

一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

『無会派』の一般質問



古川 哲也

【質問項目】

(古川哲也議員)

- ① プレミアムフライデー
- ② 防災
- ③ 上・下水道及び施設の今後
- ④ 広域行政での近隣自治体とのつきあい方

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておられますので、お気軽にご覧ください。

上・下水道及び関係施設の今後の方向性を問う

古川議員 伊良原ダムからの、今後の責任水量について伺いたい。

上下水道課長 京築水道企業団からの現在の責任水量は約3800トンであるが、伊良原ダム完成後は水量が2600トン増加し、合計で6400トンになる予定だ。

古川議員 豊前市は人口が減っており、2040年には2万人を切るというような状況で、2600トンが来るとなれば市民に大きな負担となる。行橋市や苅田町に責任水量を増やしていただきたいという話をしてもらいたいと思うが、いかがか。

市長 豊前市が、日量6400トンを担当水量として引き受ける時が目の前に迫っている。平均的な水の使用量が日量4000トン台であり、現状、人口が増える見込みもな

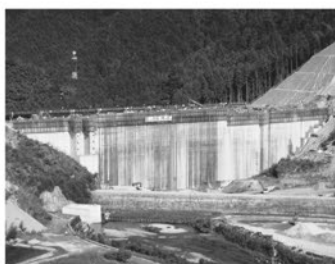
や加工面の認可についてどのようにする予定なのか執行部の考えを伺いたい。

農林水産課長 有害鳥獣処理加工施設は、大西の浄化センター横の隣接した市有地に建設する予定であり、食肉処理業及び食肉販売業の認可は、市が取得する予定だ。

古川議員 ただ、このジビエについては販路というのが一番大切だと思う。執行部の考えを伺いたい。

農林水産課長 ジビエ肉の販路については、食肉加工業者や飲食店への卸し、道の駅などでの販売、東京への出荷を考えている。

古川議員 豊前市は山林が多く有害鳥獣がたくさん獲れるので、スムーズな運営をお願いしたい。



伊良原ダム建設現場の様子

一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

『平成豊明会』の一般質問



平田 精一



黒江 哲文



郡司掛 八千代

【質問項目】

(黒江哲文議員)

① 過去の会派質問

② 市政運営の方向性と課題

(郡司掛八千代議員)

③ 豊前市の観光事業

④ 災害対策

⑤ 就学支援

(平田精一議員)

⑥ 生活インフラ

⑦ 教育問題

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。

詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご閲覧ください。

市民・企業・行政が 一体となった 協働のまちづくりを

黒江議員 市長は2月の市報で、ごみの分別や草の自家処理等でごみの焼却処分の減量化を訴えていた。しかし、私も一般質問で、官民や商工会議所、特に地元の大分製紙などが連携した市民総力戦による紙のリサイクル計画を提案していたが、現状を伺いたい。

生活環境課長 大分製紙もリサイクルに協力してくれるとのことであり、商店街や企業、学校関係者などで組織する廃棄物減量等推進審議会で事業提案を行っている。

黒江議員 私が推進したいのは、公民館や学校などの公共施設において市民や児童・生徒が持参し、トイレトペーパー等と交換することで生活に役立て、さらに子どもたちのリサイクル教育に活用できればとの考えで

ある。また、商工会議所と連携し、会員事業からの回収を促すことで、市民・企業・行政が一体となつて取り組んではと思うがいかがか。

総合政策課長 先の審議会で、紙の分類や持参・保管方法、あるいは地域・団体への還元の仕事について議論してもらった。これを具体化するためには、どのようにすれば良いのか関連の民間企業に意見を聞き、今後議論していきたいと考えている。

黒江議員 大分製紙も協力すると言っており、商工会議所も前向きであるため、市民協働のまちづくりを進めるうえでも是非、実施をお願いしたい。そこで気になるのが先日、豊前市外2町清掃施設組合で事業系廃棄物の処理費用を2倍にした

点だ。理由を伺いたい。

市長 ここ数年ごみの量が全く減っておらず、減量するにはどうしたらよいのか考え、その手段として、実質値上げであるが、実費をいただこうと。10kg当たり100円で処理しているが、実は199円掛かっており実質分の200円をいただくことと決めたところだ。

黒江議員 この件は企業や商工会議所からも撤回の要望書が出ている。市民協働のまちづくりを進めるのであれば、企業等が納得してからするべきであったと思う。また減量についても、出口や受け皿をしっかりと作って政策として発言・行動すべきだ。その点を十分理解し、今後の市政運営をお願いしたい。



市の特産品を ブランド化に

郡司掛議員 市内には豊前川底柿グループを始め、多数の女性の食品加工グループが活動しているようだが今年度、新規に商品開発したものがあのかお聞きしたい。

観光物産課長 市内にはゆずや餅加工、漬物のほか、最近ではうみてらす豊前で鮮魚切り身や加工品等を販売するグループがあり、以前から多くの品物を生産してもらっているが、なかなか新商品開発には至らない状況である。今後、担当課としては研修会等を開催し、新商品開発や販売促進に力を入れたいと考えている。

郡司掛議員 そこで、生産者や商工会、JA、行政、地域おこし協力隊などを巻き込んで6次産業化に向けた取組を行なってはと思うが、執行部の考えをお聞きしたい。

観光物産課長 豊前市では豊かな農林水産物に恵まれ、多くの特産加工品が生産されている。しかし、更なる振興を図るためには農工商の各種団体等が連携し、1次産品の生産振興を図りながら、地域資源を活用したブランド化が必要と考える。

郡司掛議員 次に昨年、研修で東京を訪れた際、出向いた店で買いた物を見るとゆずを1個プレゼントされた。ちょうどその日は冬

至の日であり、今でも私の胸に鮮明に焼き付いている。この取組みを商店や飲食業の方々に協力してもらい豊前市でも実施してはと思うが、担当課の考えをお聞きしたい。

観光物産課長 ゆずの振興については、生産者やJA、加工業者等で現在、利用促進協議会を結成し、ゆずペーストの活用や棚田ゆずのブランド化を推進している。生産されたゆずにしても今後、市内の飲食店や温泉施設などでの利活用を検討したいと思う。

郡司掛議員 冬至の日は温泉でゆず湯につかるといような企画も面白いと思うので、是非、検討をお願いしたい。



ストップさせない ためにも早急な 生活インフラ整備を

平田議員 し尿を処理している広域環境施設組合は、長寿命化計画を延期し、液肥化の検討に入っただが農家の理解が得られず、液肥化は頓挫し長寿命化は期限切れになり、残すは下水に流し込む方法しか残っていない状況である。しかし、この組合から平成29年3月に築上町が脱退し、30年3月にはみやこ町も抜けようとしている。広域圏事業というのはお互いが負担をして事業をしていくものだと思うが、築上町が抜けたことで豊前市の負担がどのくらい増えたのか伺いたい。

生活環境課長 豊前市の本年度の負担金が1億4580万円であり、築上町が抜けたことで約2000万円の増となっている。

平田議員 現在の施設は故障がちだと聞いており、早急に下水に流し込む施設を造らないといけないと思う。建設費もかなりの額が必要で単独では厳

しいと考えるが、豊前市単独でするつもりなのか執行部の考えを伺いたい。

市長 単独でするよりも、やはり一緒に手を組んでお互い力を合わせるほうが良いと思う。しかし、両町とは話をしているが、全体でいくらになるのか、具体的な数字を示さなければテーブルには付けないという状況である。

平田議員 し尿処理施設はこの先ずっと使い続ける重要なインフラ施設である。現在の施設は、故障が多く、いつ壊れるかわからない状態であるため心配だ。この施設はストップするわけにはいかない施設である。早急に両町と話を進めて施設整備をお願いしたい。



豊前広域環境施設組合

平田議員 30年3月には

一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

『平成豊友会』の一般質問



磯永 優二



福井 昌文



秋成 英人



鎌田 晃二

【質問項目】

(秋成英人議員)

- ① 市立図書館
- ② パスポート業務
- ③ 広域環境施設組合

(福井昌文議員)

- ④ 教育問題
- ⑤ 豊前市のPR活動
- ⑥ 安心・安全なまちづくり
- ⑦ 福祉

(鎌田晃二議員)

- ⑧ 上・下水道
- ⑨ 市民の健康と医療費の適正化

※

ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておられますので、お気軽にご閲覧ください。

より良い市立図書館を目指して

秋成議員 読書とは、限られた人生の中で到底経験のし得ない出来事を教えてくれたり、知識や、また人間としての深みを与えてくれたりするものである。そこで、今年度の市立図書館の来場者数を伺いたい。

生涯学習課長 4月からの来館者数は、10万5885人となっている。

秋成議員 図書館というものは、利用者が普段手の届かない高価な書籍を利用することができたり、いま世間で流行っているもの、一度は読んでみたい本などを手に取れたり、多様なニーズに答えられる品揃えが重要だと思っていますが、市長の考えをお尋ねしたい。

市長 図書館の役割というの、やはり自分で買いたい求めることができない、入手しにくい書籍がたく

さん揃っている。また専門分野で、足を運べば身近な所にそれが手の届く所にあるという体制がひとつの図書館の役割だろうと思っている。

秋成議員 私も昨年、田中角栄元首相のことが書かれた「天才」という著書を図書館に借りに行つたが、予約が多くて貸出が数カ月後になるだろうと説明を受けた。まずは蔵書の充実が第一であると思う。現在、市立図書館の蔵書数、並びに平成28年度の書籍購入費、そ

して来年度の書籍購入予定額について伺いたい。

生涯学習課長 平成28年3月現在の蔵書数は、一般書籍が7万6522冊、児童書が3万6175冊、視聴覚資料が4346点、雑誌が2300冊で、合計で11万9343冊となっている。資料購入費は平成28年度で、図書購入費が650万円、雑誌・視聴覚資料を合わせた予算は734万円である。平成29年度については、ほぼ同額の予算要求をしている。

秋成議員 豊前市の文化レベルを向上させたるためにも、利用したいと思える価値のある有意義な図書館にしていきたい。



豊前市立図書館

安心・安全のため 防災・防犯に力を

受信機の導入を検討している。配布対象、利用者の費用負担の有無、導入方法、市の負担を軽減するための補助金や起債事業対象の可否等について協議した。その結果、V Lowマルチメディア放送を活用した防災ラジオを軸に進めることになった。

福井議員 通学路が暗くて危険という市民からの声が届き、前回街灯の設置について質問したが、その後の対応を伺いたい。

学校教育課長 教育委員会では、通学途中の児童・生徒を交通事故や犯罪から守るために、昨年3月に通学路安全確保推進会議を設置した。学校サイド・地元から教育委員会

に対しては、通学路の防犯灯の要望は今のところ出ていない。

福井議員 防犯カメラの設置状況についてお尋ねしたい。

総務課長 県の補助事業を活用し、宇島駅前のロータリーに1基と駐車場に1基、松江駅舎前に1基、宇島小学校正門付近に1基、計4基を本年度設置予定である。また、今後市内の小中学校に各1基ずつ年次計画で設置する予定である。

福井議員 防災防犯対策は市民にとって安心・安全に暮らせる重要な施策であると考えているので、これからもしっかり取り組んでいただきたい。



黒土地区防災訓練の様子

総務課長 校区ごとの総合防災訓練を年2回続けている。残りは、横武・千束・八屋地区であるが、平成30年度までには実施したいと考えている。

福井議員 防災無線は色々指摘を受けているが、改善の進展などはあったのかお尋ねしたい。

総務課長 問題点の解決方法の一つとして、戸別

豊前市の未来のため 上下水道整備を

鎌田議員 水道普及率は、全国で97・5%、福岡県で93・6%、豊前市では68・6%であるが、給水

地域の拡張計画があるのか伺いたい。

上下水道課長 現在第8期拡張事業に取り組んでおり、平成32年度をもって終了する。計画の終了後は拡張の予定はなく、普及に邁進し、普及率向上に努めたい。

鎌田議員 熊本の震災では水道管の古い場所は、復旧に3、4か月もかかったそうだが、耐震化は検討しているか伺いたい。

上下水道課長 老朽管の更新は、平成27年度から国庫補助を受け、最新の耐震管による布設替えを実施している。

鎌田議員 今後、伊良原ダム の責任水量、し尿処理のための下水への繋ぎ込みの水量を勘案したア

策定を、平成32年度を目途に進めている。

鎌田議員 下水道事業は黒字経営が難しいが、借金で市財政が破綻しないよう将来像を模索して欲しい。

上下水道課長 施設の更新を容易にすると財政的負担が増えるので、下水道の加入率の促進を図り、営業収益の向上、経費削減に努め、収支バランスの取れる企業を目指し、その方策・知恵を出せるようなお一層努力していきたい。

鎌田議員 先進地に倣い、これからも知恵を出し、生活インフラ整備を図り、豊前市の未来のために頑張ってください。

「アセットマネジメント」とは？

公共施設のアセットマネジメントは、施設・設備を資産(アセット)としてとらえ、その損傷・劣化等を将来にわたり予測することにより、効果的かつ効率的な維持管理(マネジメント)を行うための方法である。

その導入目的は、

- ①適正な維持管理水準の確保(安全性確保など)
- ②計画的な施設の維持管理・更新
- ③効率的な投資計画と予算配分である。

一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

『平成新世会』の一般質問



岡本 清靖



尾澤 満治



内丸 伸一

【質問項目】

(内丸伸一議員)

① 防災対策

② 民生委員・児童委員

③ 市長の取り組みと成果

(尾澤満治議員)

④ 今後の街づくりのあり方

⑤ これからの農業振興

(岡本清靖議員)

⑥ 豊前市の保育園の現状

⑦ 一次産業から6次化へ

⑧ 地域おこし協力隊

※

ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておきますので、お気軽にご閲覧ください。

市民の安全対策、 社会福祉の増進を

内丸議員 日本各地で甚大な被害を及ぼす地震が数多く発生している。地震の被害の中でも多くの死傷者を出している原因の一つに、ブロック塀の倒壊がある。ブロック塀は私的財産で所有者の責任における管理が必要であるが、危険箇所を改善したいと思っても、費用面から断念せざるを得ない人もいると思う。調べてみると、数多くの自治体でブロック塀の撤去、または安全な工作物を設置する工事に対して、補助金を交付していることが分かった。豊前市でもこのような補助金を整備してはどうか。

都市住宅課長 現在、市内の公共施設のブロック塀については点検を始めているところであり、パトロール等に関しては、県と連携して啓発を推進

していく予定である。撤去費用の助成については、今後検討したいと考えている。まずは市民への周知啓発に努め、改善の助言等を行っていきたい。

内丸議員 ぜひ前向きな検討をお願いする。続いて、民生委員・児童委員について質問する。現在、豊前市には66名の方がいるとのことだが、人口比率で算定されるのか伺いたい。

健康長寿推進課長 民生委員の人数は、民生委員法により県の条例で定め

られている。配置基準については、市全体の世帯数によって決まっている。

内丸議員 ある地区では高齢化が進み、巡回する件数が多くなっているのに、民生委員・児童委員が一人しかおらず、手が回らないという声も聞く。要望があれば、随時、増員の検討等が行えるのか伺いたい。

健康長寿推進課長 定数変更については3年に1回の改選時に見直し、必要があれば増員を県に要望する。

内丸議員 ぜひ、随時変更できるようにしていただきたい。地域で重要な役割を果たしている民生委員・児童委員である。無理な負担をかけ過ぎないよう配慮をお願いする。



稼げる農業の 実現を目指して

案については、農業振興に大いに寄与するものとなるので、今後、上司の判断を仰ぎながら、県、JA、その他関係機関と協議していききたい。

尾澤議員 地元で作った農産物を地元で消費し、地元でお金が流通できるような仕組みが必要であると思う。そこで豊前産品の活用宣言店というのがあると聞いているが、内容を伺いたい。

農林水産課長 地産地消の推進を目的に、豊前市内で生産、収穫された農産物・畜産物等を豊前産品として積極的に活用、または取り扱う飲食店、宿泊施設、農産物直売所、

小売店等を豊前産品活用宣言店として登録し、豊前産品の利用拡大を推奨している。現在の登録は13店舗であり、今後30店舗を目指して頑張っていきたいと思う。

尾澤議員 消費者にもプラスになるように、登録店を利用したらポイントを付け、他の店舗でもそのポイントが利用できるような制度を導入してはどうか。

農林水産課長 豊前産品活用宣言店と協議し、今後検討していきたい。
尾澤議員 地産地消の推進を図るため、早急に対応していただきたい。

尾澤議員 これからの農業は稼げる農業を目指す必要があると思う。島根県の邑南町はアグリエンジニアプランナーを目指す、農業と経営を学ぶ「農の学校」というのをつくり、卒業後は専業農家ですっきりと自立していくということである。豊前市でも、新規就農者研修、また地域おこし協力隊も一緒に勉強する農業実践者研修等をJAや普及所の力を借りて立ち上げ、経営という感覚で勉強することができるような事業を実施できないか伺いたい。



保育士の 処遇改善について

岡本議員 全国で保育士の処遇改善が問題となっている。豊前市では保育士に、サービス残業などの負担を掛けていないかお聞きしたい。

福祉課長 保育園に対し、毎年、施設監査というところで福祉課が監査を実施しているが、その中ではサービス残業についての声は聞いていない。

岡本議員 保育士の標準の勤務時間を伺いたい。

福祉課長 園の標準開設時間は、朝7時から夕方6時までとなっているが、延長保育等があり通常は夕方7時までとなる。しかし、その後に保育士は行事の準備等があり、すぐに帰れる状況ではない。

岡本議員 残業時間等については報告があるのか伺いたい。

福祉課長 延長保育に関しては月ごとにまとめて報

告があるが、7時以降の残業等についての報告はない。

岡本議員 残業時間についても報告をするべきではないかと思う。いろいろと聞く中で、保育士の残業が多くなっているようだ。行政として指導はできないのかお聞きしたい。

副市長 民間に委託をし

ている事業である。園のそれぞれの努力により運営をしているので、場合によっては残業もあるかと思うが、職員と納得の上で行われていると理解している。

岡本議員 市として園の現状を把握することが必要であると思う。保育士にアンケートをとってはどうかと思うがいかがか。

副市長 園長会議等で、どのような問題があるのかということも含めて協議をし、検討したいと思う。

岡本議員 行政と園が連携をして、保育士の処遇改善に努めていただきたい。



訃 報

去る2月15日、鈴木正博議員がご逝去されました。鈴木議員は、平成24年4月から2期5年余にわたって市議会議員として活躍されました。この間、産業建設委員会副委員長や監査委員などの要職を歴任し、円滑な議会運営を図ってこられました。さらに、一部事務組合では、吉富町外一市中学校組合や京築地区水道企業団などの議会議員を務められ、京築や豊前築上の広域行政に対しても真摯に取り組み、市政発展に尽力されました。

謹んで、ご冥福をお祈りいたします。



岩屋地区活性化協議会主催の 「市議会と地域住民の意見交換会」に出席

2月28日に、岩屋地区活性化協議会主催の「市議会と地域住民の意見交換会」に出席しました。

この意見交換会は、岩屋地区が行っている地域活性化への取り組みや施設改修等の市当局への要望を話し合うことで、地元が抱えている問題を議会と共有し、今後の豊前市の観光振興を図る目的で開催されました。議会からは議長、副議長、各常任委員会正副委員長、地元議員が参加しました。

当日は、岩屋区長会やNPO法人くぼての関係者・地域住民から、岩洞窟の駐車場整備や求菩提キャンプ場の通年営業に向けた施設改修などの要望事項の説明を受け、意見交換を行ないました。



編集後記

祇園の鐘の音が鳴り響き、豊前市に最も活気があふれる季節が到来しました。地元から遠く離れた方々も、祇園に合わせて帰郷することが多いのではないのでしょうか。生まれ育った故郷で暮らしたい、豊かな自然の中で生活したいと願いながらも、「働き口がない」「やりたい仕事がない」といった理由で地元を離れる方も多いことでしょう。

東九州自動車道が全面開通して1年が経過しました。通り過ぎられるだけの街になるのか、それとも、この道路を活かして観光を促進したり、企業を誘致し新しい仕事を創生したり、この高速道路にはそういった可能性が秘められているのです。

この4月に後藤市政が2期目に突入するとともに、市議会にも新たな議員が1名加わりました。新メンバーを迎えた市議会と執行部で益々議論を重ね、アイデアを出し合い、住みたい・住んで良かったと思える豊前市のあり方を模索していきたいと思います。

秋成 英人

次回の定例市議会は
6月です

議会を傍聴しましょう

市議会の様子を知る最もよい方法です。
多数の方の傍聴をお待ちしています。

●編集 編集委員会
委員長：黒江哲文
副委員長：郡司掛八千代
委員：内丸伸一 秋成英人
古川哲也

●印刷 築上印刷有限会社